

此、機運を柳圧せんとする大衆党側の外部からの動向は、
よく、又大衆党系を交わらせしめ、遂に大衆党系の絶対勢
力地であった岡山を左翼へ解凍せしめ、千葉、和歌山、両縣を
自ら離反せしめんとするに至つた。現在大衆党の政治的影響力、
群馬、秋田、群馬、茨城、栃木、静岡、大分、鳥取、福岡、高知、諸
縣概ねありと目して居てゐるが、以上、地方の中で秋田、茨城、栃木、大
阪等は會議派の進出に脅かされてゐる。また新潟縣は複雑なる
政治的事情から去就に迷ひ、決定的態度の表明は極めて難事であ
らうと思はれる。

かゝる情勢のもとに全國農民組合の第六回全國大會が開かれ
たりであるから、本大會は一般から異常なる関心を以つて期待
されたものである。

然るに總本部派は過去一々、會議派との對立の中に、内部に
流れる幾筋かの諸分派を「總本部を守れ」の標語の下に統一して、
幾度か襲ひかゝつて来た分派の危機を克服して本大會を開いた
であつたが、動員上においては一般の期待を裏切つたものであつた。
即ち、原因は、各地方に於ける明利會選舉の影響、農民の
組織の脆弱化、及び旅費其の他の関係による出場不能、或は
會議派の妨害等によるものであるが、如何にしても百五名一事
實は五六十名、一、二、代議員しか動員し得なかつたので、大會
としての権能が完全に失はれて、實に寂寥を感ぜざるを得
なかつた。

政變問題に關しては中央委員會に於て申合せがあり、本大會に於て
は完全に紛糾を防止された如くであつた。即ち一九三三年度の
全國農民組合活動方針中二、組織方針、四、労農の具體的組合